

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：青少年対策費

事業名 青少年育成県民会議事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部 私学振興・青少年課 青少年係 電話番号：058-272-1111（内 2428）
E-mail：c11151@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 4,433千円（前年度予算額：4,442千円）

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支 出 金	分担金 負担金	使 用 料 手 数 料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	4,442	0	0	0	0	0	0	0	4,442
要求額	4,433	0	0	0	0	0	0	0	4,433
決定額	4,433	0	0	0	0	0	0	0	4,433

2 要求内容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

青少年健全育成事業の効率的な推進を図るため、県の諸施策に加え、民間主導による県民総ぐるみの活動の展開との協働が必要である。

(2) 事業内容

青少年育成県民運動の唯一の県内組織である（公社）岐阜県青少年育成県民会議に対して補助を行う。

<岐阜県青少年育成県民会議の主な事業>

- ・青少年健全育成県民大会
- ・広報誌等作成 　・環境浄化対策事業
- ・啓発活動推進 　・地域のおじさんおばさん運動 　・補導活動推進
- ・青少年団体、少年補導員等の顕彰 　・青少年育成アドバイザー研修
- ・ネット安全・安心ぎふコンソーシアム普及啓発事業
- ・家庭の日推進事業 　・少年の主張大会 　など

(3) 県負担・補助率の考え方

青少年健全育成にかかる事業費及び人件費の一部を定額補助

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	4,433	青少年健全育成にかかる事業費の一部、事務局1名分の人件費
合計	4,433	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

第4次岐阜県青少年健全育成計画

(2) 後年度の財政負担

(公社)岐阜県青少年育成県民会議は、青少年健全育成を推進する県と協働し、市町村民会議や関係機関との連携を図りながら、県民運動の指導的役割を果たしている。

今後も、県民会議と一層連携し効果的な活動を推進するため支援を継続する。

県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

補助事業名	青少年育成県民会議補助金	
補助事業者（団体）	公益社団法人岐阜県青少年育成県民会議 （理由）本県における青少年の非行を防止し、健全な青少年の育成を図るため。	
補助事業の概要	（目的）本県における青少年健全育成事業の効率的な推進を図るため、民間主導による県民総ぐるみの活動を補助する。 （内容）青少年育成県民運動を主体的に実施する岐阜県青少年育成県民会議に対し補助を行う。	
補助率等・補助単価等	定額・定率・その他（事業費及び人件費の一部） （内容）青少年健全育成にかかる事業費の一部及び人件費のうち事務局長分を定額補助する。 （理由）県の施策と協働を図りつつ、県内全域の県民運動の指導的役割を担う必要があるため。	
補助効果	岐阜県青少年育成県民会議は、市町村民会議や関係機関との連携を図りながら、県の施策と相呼応した県民運動を実施しており、県における青少年健全育成施策の効果的な活動展開の実施主体としての役割を担っている。	
終期の設定	終期 令和7年度 （理由）県施策との連携・協力を一層推進するため、県が策定した第4次青少年健全育成計画（R3～R7）に則って事業を推進することとし、県計画の終期とする。	

（事業目標）

・終期までに何をどのような状態にしたいのか

青少年健全育成事業の効率的な推進を図るため、民間主導による県民総ぐるみの活動の展開との協働を実施する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H26年度末)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R7)	達成率
地域のおじさんおばさん新規登録数者	1,063人	180人	1,200人	1,200人	1,200人	15.0%

	H30年度	R元年度	R2年度
補助金交付実績	4,585千円	4,577千円	4,612千円

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	岐阜県青少年育成県民会議は、青少年健全育成を推進するうえで、県の施策と協働、また市町村民会議等の関係機関との連携を図りながら、県民運動の指導的な役割を果たしてきた。 指標① 目標：1,200人 実績：180人 達成率：15%
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__ %
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__ %

(事業の評価)

・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価) 2	県の諸施策に加え、民間主導による県民総ぐるみの活動の展開との協働が必要である。
・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり（単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり） 2：期待どおりの成果あり（単年度目標100%達成） 1：期待どおりの成果が得られていない（単年度目標50～100%） 0：ほとんど成果が得られていない（単年度目標50%未満）	
(評価) 0	コロナ禍により県民会議及び関係機関の活動が制限され、目標は達成できなかったものの、一市町村民活動一運動の推進等により、地域における青少年の健全育成に大きく寄与している。
・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 1	岐阜県青少年育成県民会議は、青少年育成県民運動の唯一の県内組織であり、当団体を支援することで、県民運動の展開という大きな成果を得ており、効率化が図られている。

(今後の課題)

県施策との連携・協力を一層推進し、社会全体での青少年育成支援の機運醸成と取組の効果的な展開を図る。

(次年度の方向性)

岐阜県青少年育成県民会議は、青少年健全育成を推進する県と協働し、市町村民会議や関係機関との連携を図りながら、県民運動の指導的役割を果たしてきた。今後も、効果的な活動を推進するため、継続して必要な支援を行う。

